

洋上風力発電の作業員育成 訓練センター、4月開所

日本郵船、男鹿海洋高内に

海運大手の日本郵船(東京)指す。

は5日、洋上風力発電の作業員を育成する訓練センターに開所に向け、日本海洋事業(神戸)と、今年4月に男鹿海洋(奈川県横須賀市)と共同で準備作業を進めてきた。センターは「風と海」では、男鹿海洋高にある水深10メートルで海中への転落を想定した訓練や、教室内

に最新のシミュレーターを導入して作業員輸送船(CTV)の操船訓練を行う。

事業費には、経済産業省の「洋上風力発電人材育成事業費補助金」を活用。本県などで進む洋上風力発電事業で、洋上風力に関連した仕事に関心を持つてもらおうと、男鹿海洋高の生徒や地域の小中学生の見学も受け入れる考え。

(大谷好恵)



開所に向けて男鹿海洋高校で行われている訓練の様子(日本郵船提供)